

投票所とその区域

投票区	対象区域	投票所
第1投票区	本町2丁目1区、本町3丁目1区、本町3丁目3区	第一保育所遊戯室
第2投票区	本町3丁目2区、本町4丁目1区、本町4丁目2区、澣谷本町、中沢町	第一幼稚園遊戯室
第3投票区	新町1～3丁目、日宝町	東保育所遊戯室
第4投票区	北上1～3丁目	北上公会堂
第5投票区	山谷町1～3丁目	山谷公会堂
第6投票区	新栄町、緑町	心身健吾者福祉センター作業室
第7投票区	田家1～3丁目、吉岡町	田家氏子会館
第8投票区	草水町1～3丁目	草水公会堂
第9投票区	柄木目、飯柳、澣谷町	柄木目公会堂
第10投票区	上金沢、東金沢、大安寺、中新田	大安寺集落開発センター
第11投票区	滴頃寺、七日町、大蔵	滴日小学校2年生教室
第12投票区	祐、福島、田島、荻島1丁目A	祐幼稚園遊戯室
第13投票区	車場1丁目B、車場2丁目B、荻島1丁目B、荻島2～3丁目、中野1～3丁目	荻川保育所遊戯室
第14投票区	市之瀬、覚路津、長割	覚路津構造改善センター
第15投票区	三沢橋、三津屋、野方、大秋	三津屋公会堂
第16投票区	川根、浦興野、出戸、四興野、子成塙 蕨曾根	小和西保育園遊戯室
第17投票区	小屋場、梅ノ木、新通	梅ノ木集落開発センター
第18投票区	小戸上組、小戸下組、栗宮	小合東小学校ランチルーム
第19投票区	大鹿、堂島	大鹿集落開発センター
第20投票区	中村、程島	林原寺保育所保育室
第21投票区	東島、西島	東島氏子会館
第22投票区	朝日、割町	金津保育所遊戯室
第23投票区	古津、西古津、蒲ヶ沢	古津公会堂
第24投票区	金津、塩谷	金津公会堂
第25投票区	小口	小口公会堂
第26投票区	大閑、岡田	大閑集落農事集会所
第27投票区	下新、市新、金屋、新郷屋	新閑中央保育所遊戯室
第28投票区	六郷、堤	六郷公会堂
第29投票区	本町1丁目、本町2丁目2区、善道町1～2丁目、下興野町	第二保育所遊戯室
第30投票区	古田、天神	古田保育所遊戯室
第31投票区	秋葉1～3丁目	秋葉町内会館
第32投票区	金沢1町～4丁目	第二小学校音楽教室
第33投票区	新金沢町、東町1～3丁目	新金沢町保育所遊戯室
第34投票区	南町1区、2区、山谷南	さくら保育園遊戯室
第35投票区	美幸町1～3丁目	美幸町会館
第36投票区	こがね町、荻野町、車場1丁目A、車場2丁目A、車場3～5丁目、中野4～5丁目	荻川地区ふれあいセンター機械練習室
第37投票区	北上新田、さつき町、北浦、川口	川口町交通安全会館

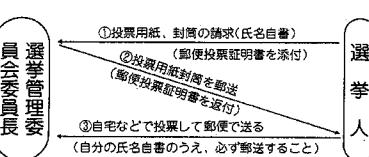
※投票所を確認してからお出かけください。

※第14投票区と第16投票区は、投票所が変わりました。また、新しく第37投票区が設けられました。該当地区の方はご注意ください。

郵便による不在者投票ができる人

障害の範囲	障害の程度
●身体障害者手帳をお持ちの人	下肢障害 1級もしくは 2級
	体幹障害 移動機能障害 心臓障害 じん膜障害 呼吸器障害 ぼうこう障害 直腸の障害 小腸の障害
●東知事が延命した人 ●転倒傷害者手帳をお持 ちの人	1級もしくは 2級
	下肢障害 1級もしくは 3級
	体幹障害 心臓障害 じん膜障害 呼吸器障害 ぼうこう障害 直腸の障害 小腸の障害
●東知事が認めた人	障害の程度によって上記に該当する人
	下肢障害 待別項症から 第2項症
	体幹障害 待別項症から 第3項症
	心臓障害 じん膜障害 呼吸器障害 ぼうこう障害 直腸の障害 小腸の障害
●東知事が認めた人	障害の程度によって上記に該当する人
	直腸の障害

郵便による不在者投票の投票方法



※土・日曜日 楽日でも投票でき
ます。

□時間：午前8時30分～午後7時

□場所：市役所1階市民サロン

□持参するもの：印鑑と入場券

（届いていなければなりません）

郵便による不在者投票

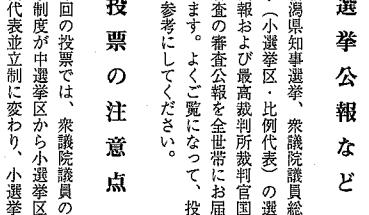
選舉権のある人で身体に重度の障害があつて、選舉の当日、投票することができない人は、「郵便による不在者投票」をすることができます。

郵便による不在者投票のできる人

理委員会が交付する「郵便投票証明書」を持つている人です。「郵便による不在者投票」ができると思われる人は、早めに市選舉管理委員会へお問い合わせください。
なお、すでに郵便投票証明書の交付を受けている人で、交付の日から四年以上経過した人は、新たに申請が必要です。

□投票の方法：上の図のとおりです。郵便による不在者投票は、投票日の四日前（十月十六日）までに「郵便投票証明書」を添えて、投票用紙の請求をしなければなりません。この請求は、選舉期日の

新選挙公民審議會の開催に際しては、今般の議論の中心となつた問題は、



あなたの 一票が大切なんだ

投票で見る人

新津市に住所のある日本国民で、次の条件に該当していることが必要です。

△年齢が投票日当日、二十歳以上であること（昭和五十一年十月二十一日以前に生まれた人）

△基準日（十月七日）前三ヶ月以上新津市に住所があること（平成元年七月七日以前から新津市に住所があり、住民基本台帳に記載されている人）

△市内転居をした人

九月二十一日以降に市内転居を

○他市町村から転入した人
票することになります。
された人は、転居前の投票所で投
票することになります。
平成八年七月八日以降に新津市に
に他市町村から転入した人は、現
在の選舉人に登録されません。
津市の選舉人に登録されません。
んで、前の市町村で投票してしま
ただくことになります。(新津市で
不在者投票できる場合もあります)。
(注意)
県内の他市町村から七月八日以
降に新津市に転入された人は、現
知事選舉に限って、市役所市民課
窓口で発行する「引き続き県内に
住んでいることの証明書(無特記)

不在者投票

